

長寿命化を目指して橋梁補修工事を推進しています。 ～ 直轄国道の橋梁補修工事 ～

- 平成23年度は、今までに国道11号吉野川大橋、国道32号境谷橋等の橋梁補修工事に着手していますが、引き続き12橋の橋梁補修工事に着手します。（別紙参照）
- 工事期間中は、通行規制が伴う作業もあるため道路を利用される皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
- 今後も、計画的に補修工事を実施し、長寿命化を図ることでライフサイクルコストの縮減を図ります。

○徳島河川国道事務所では、436橋の橋梁を管理しており、このうち高度経済成長期（1955年～1973年）に全体の約40%にあたる179橋が建設されました。

○今後、これらの橋梁の高齢化が一斉に進むことから、損傷が軽微な段階で適切な補修を行うことにより橋梁の長寿命化を図り、ライフサイクルコストの縮減を図ります。

○工事期間中は、通行規制など皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

○今後とも、地域の皆様方の声を聞きながら、より良い道路管理を行っていきたいと考えていますので、ご意見・ご要望を以下のアドレスまでお寄せ下さい。

<http://www.skr.mlit.go.jp/cgi-bin/tokushima/form.cgi?formid=form001>

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

本施策は、四国圏広域地方計画「No.5圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」の取り組みに関連します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

副 所 長

いはら しんじ
庵原 伸二

TEL：088-654-2211（代表）
（内線205）

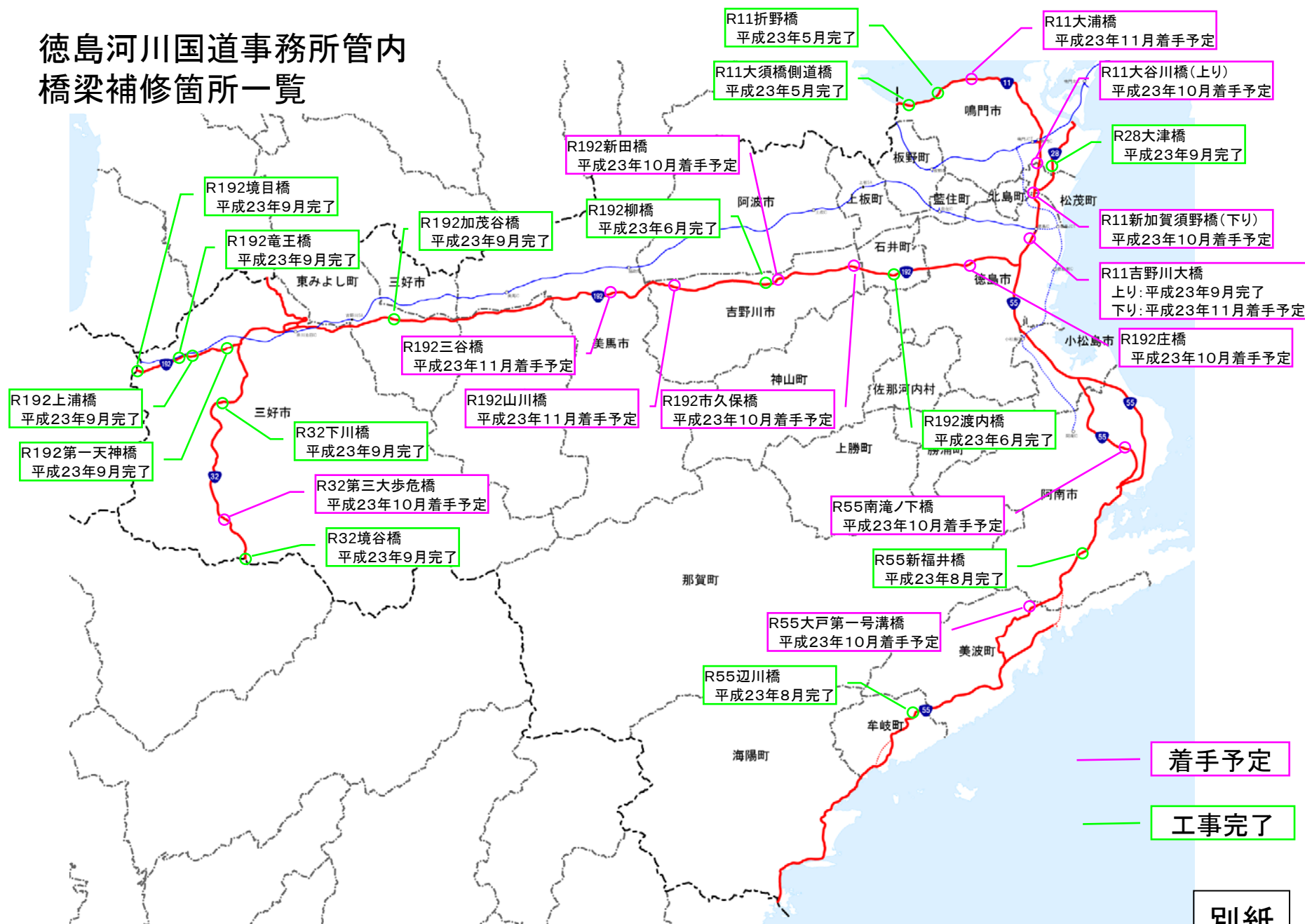
◎道路管理第二課長

うえた きよし
植田 清

（内線441）

◎：主たる問い合わせ先

徳島河川国道事務所管内 橋梁補修箇所一覧

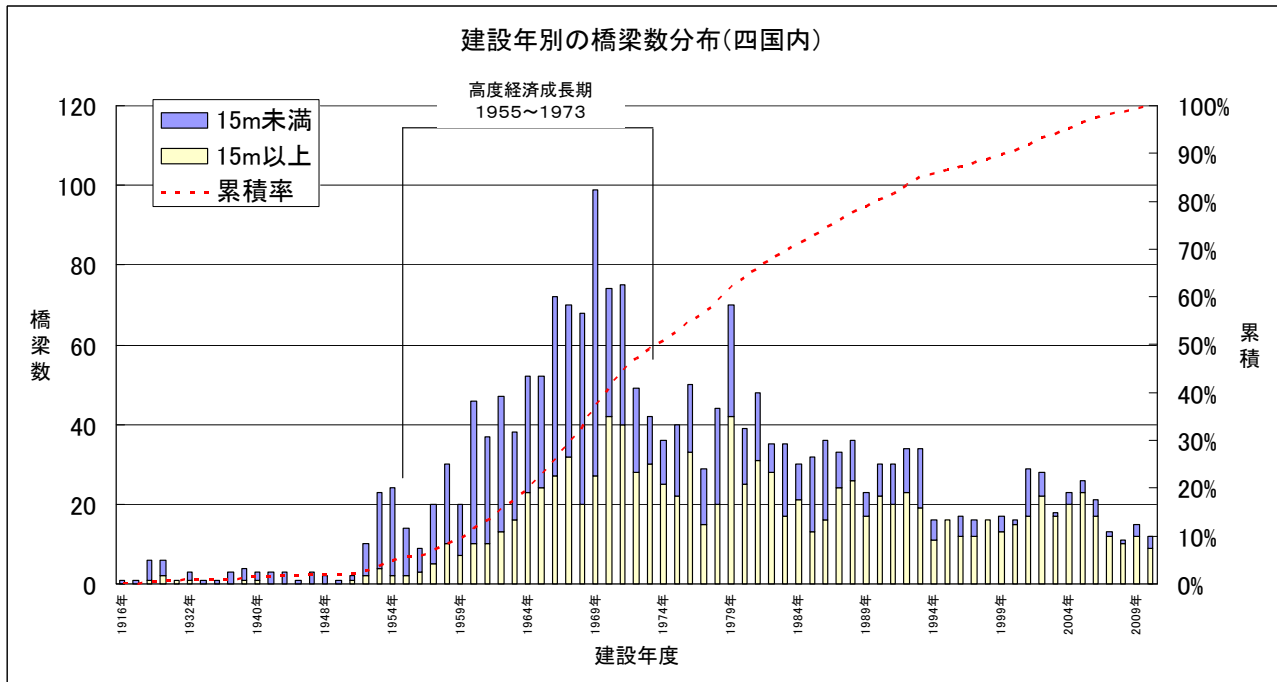


別紙

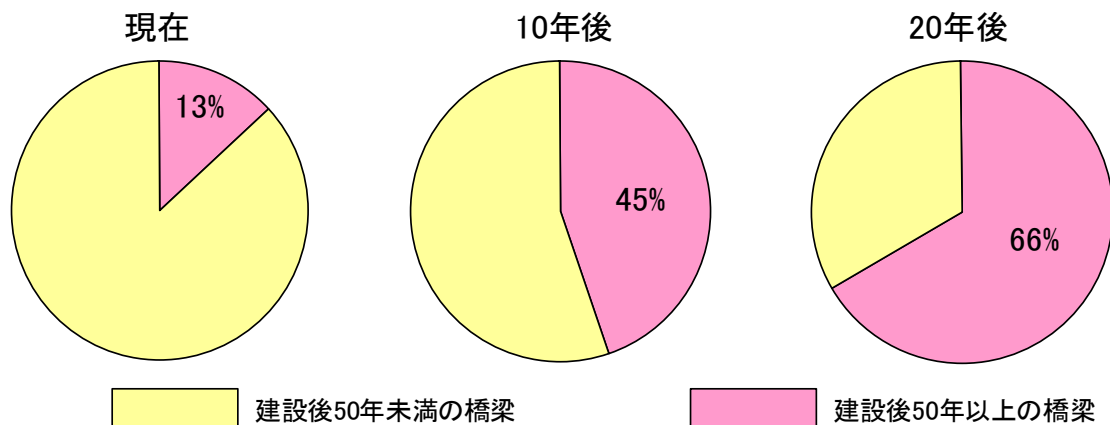
■四国管内 直轄国道における橋梁の現状

これまで橋梁を含む社会資本は戦後の高度経済成長とともに着実に整備されてきました。しかし、これらの社会資本の高齢化が進行し、適切な維持管理を行わなければ安全性が損なわれる恐れがあります。

四国地方整備局が管理する道路橋は H23.4 現在 2,070 箇所ありますが、1955 年度から 1973 年度にかけての高度成長期に全体の約 44%にあたる 914 箇所が建設されています。今後これらの高齢化が一斉に進むことから、安全性・信頼性を確保していくために、集中的に多額の修繕・架替え費用が必要となることが懸念されます。

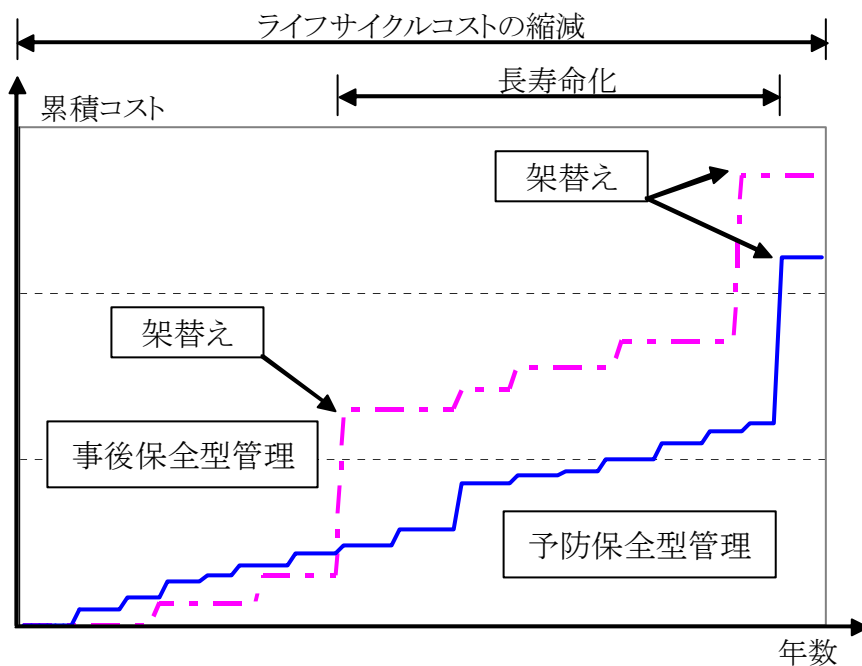


また、四国管内における建設後 50 年以上経過した橋梁数の全管理橋梁箇所数に占める割合は、現在の 13%から 10 年後には約 3 倍の 45%となり、さらに 20 年後は約 5 倍にあたる 66%まで急激に増加します。



■橋梁の長寿命化による効果

損傷が軽微な段階で適切な補修を行うことで橋梁の長寿命化が図られ、ライフサイクルコストの縮減に繋がる予防保全型管理を目指しています。



予防保全型管理の効果（イメージ）

■橋梁の定期点検

四国管内の直轄国道における橋梁は、5年に1回の定期点検により、損傷状況を把握しています。



橋梁点検車による定期点検



船による定期点検



目視によるひび割れ点検

■南滝ノ下橋の損傷状況

国道55号南滝ノ下橋は1957年に架設された橋であり、架設後54年になります。橋梁点検の結果、コンクリートの剥離、管渠部の損傷があることが判りました。今回の工事にて断面修復及び管渠補修を行うことで劣化の進行を止め、橋梁の長寿命化を図ります。



コンクリートの剥離



断面補修の例



管渠部の損傷

■南滝ノ下橋の位置・写真など



■南滝ノ下橋のスケジュール

南滝ノ下橋	9月			10月			11月			12月		
	10	20	30	10	20	31	10	20	30	10	20	31
準備工												
調査工												
断面修復工												
管渠補修工												

※天候等により変更となる場合があります。

■三谷橋の損傷状況

国道192号三谷橋は1958年に架設された橋であり、架設後53年になります。橋梁点検の結果、コンクリートの剥離、ひび割れがあることが判りました。今回の工事にて断面修復及び表面被覆を行うことで劣化の進行を止め、橋梁の長寿命化を図ります。



コンクリートの剥離



断面補修の例



コンクリートのひび割れ



表面被覆の例

■三谷橋の位置・写真など



■三谷橋のスケジュール

三谷橋	平成23年									平成24年		
	10月			11月			12月			1月		
	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	31
準備工												
足場工												
橋面防水・伸縮目地補修工												
断面補修・表面被覆工												
後片付け												

※天候等により変更となる場合があります。

■市久保橋の損傷状況

国道192号市久保橋は1961年に架設された橋であり、架設後50年になります。橋梁点検の結果、コンクリートの剥離、ひび割れがあることが判りました。今回の工事にて断面修復及び表面被覆を行うことで劣化の進行を止め、橋梁の長寿命化を図ります。



コンクリートの剥離



断面補修の例



コンクリートのひび割れ



表面被覆の例

■市久保橋の位置・写真など



■市久保橋のスケジュール

市久保橋	10月			11月			12月		
	10	20	31	10	20	30	10	20	31
準備工	■■■■■								
橋面防水・伸縮目地補修工			■■■■■						
断面補修・表面被覆工				■■■■■	■■■■■	■■■■■			
後片付け							■■■■■	■■■■■	

※天候等により変更となる場合があります。

■大浦橋の損傷状況

国道11号大浦橋は1962年に架設された橋であり、架設後49年になります。橋梁点検の結果、コンクリートの剥離、漏水があることが判りました。今回の工事にて断面修復等を行うことで劣化の進行を止め、橋梁の長寿命化を図ります。



コンクリートの剥離



断面補修の例



漏水

■大浦橋の位置・写真など



■大浦橋のスケジュール

大浦橋	9月			10月			11月		
	10	20	30	10	20	31	10	20	30
準備工									
足場工									
橋面防水・伸縮目地補修工									
断面補修・表面被覆工									
後片付け									

※天候等により変更となる場合があります。

■新田橋の損傷状況

国道192号新田橋は1963年に架設された橋であり、架設後48年になります。橋梁点検の結果、コンクリートの剥離、ひび割れがあることが判りました。今回の工事にて断面修復及び表面被覆を行うことで劣化の進行を止め、橋梁の長寿命化を図ります。



コンクリートの剥離



断面補修の例



コンクリートのひび割れ



表面被覆の例

■新田橋の位置・写真など



■新田橋のスケジュール

新田橋	10月			11月			12月		
	10	20	31	10	20	30	10	20	31
準備工	■■■■■								
橋面防水・伸縮目地補修工			■■■■■						
断面補修・表面被覆工				■■■■■	■■■■■	■■■■■			
後片付け							■■■■■		

※天候等により変更となる場合があります。

■第三大歩危橋の損傷状況

国道32号 第三大歩危橋は1964年に架設された橋であり、架設後47年になります。橋梁点検の結果、伸縮装置からの漏水による支承の損傷、主桁の損傷及び、桁端部の劣化があることが判りました。今回の工事にて非排水型の伸縮装置に取替えを行い、支承の錆止め補修及び、桁端部の再塗装を行い橋梁の長寿命化を図ります。



支承の損傷



支承防錆の例



伸縮装置の損傷



伸縮装置取替の例

■第三大歩危橋の位置・写真など



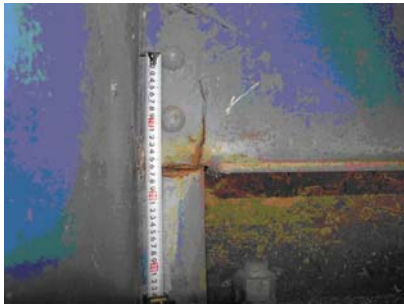
■第三大歩危橋のスケジュール

第三大歩危橋	9月			10月		
	10	20	31	10	20	30
準備工	■■■■■					
仮設工・工場製作工		■■■■■				
伸縮装置取替工・地覆部止水工				■■■■■		
支承防錆・桁端部再塗装					■■■■■	
後片付け						■■■■■

※天候等により変更となる場合があります。

■山川橋の損傷状況

国道192号山川橋は1967年に架設された橋であり、架設後44年になります。橋梁点検の結果、横桁（鋼製）の亀裂、支承及び伸縮装置の破損箇所があることが判りました。今回の工事にて補強板取り付け、支承の錆止め補修及び、伸縮装置の取替工事を行い、橋梁の長寿命化を図ります。



横桁（鋼製）の亀裂



補強板取付の例

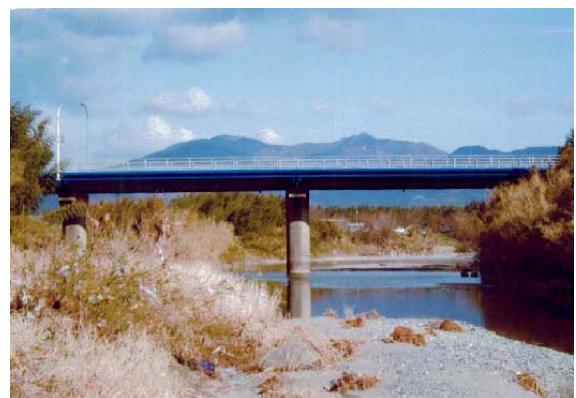


伸縮装置の破損



伸縮装置取替の例

■山川橋の位置・写真など



■山川橋のスケジュール

山川橋	平成23年									平成24年								
	10月			11月			12月			1月			2月					
	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	31	10	20	29			
準備工																		
足場工																		
主桁補修工																		
支承・省座補修工																		
断面補修・ひび割れ注入工																		
伸縮装置取替工（夜間）																		
後片付け																		

※天候等により変更となる場合があります。

■大戸第1号溝橋の損傷状況

国道55号大戸第1号溝橋は1968年に架設された橋であり、架設後43年になります。橋梁点検の結果、コンクリートの剥離、ひび割れがあることが判りました。今回の工事にて断面修復及び表面被覆を行うことで劣化の進行を止め、橋梁の長寿命化を図ります。



コンクリートの剥離



断面補修の例



コンクリートのひび割れ



表面被覆の例

■大戸第1号溝橋の位置・写真など



■大戸第1号溝橋のスケジュール

大戸第一号溝橋	9月			10月			11月			12月			1月		
	10	20	30	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	31
準備工															
調査工															
足場工															
断面修復工															
ひび割れ注入工															

※天候等により変更となる場合があります。

■庄橋の損傷状況

国道１９２号庄橋は１９７８年に架設された橋であり、架設後３３年になります。橋梁点検の結果、コンクリートの剥離、ひび割れがあることが判りました。今回の工事にて断面修復及び表面被覆を行うことで劣化の進行を止め、橋梁の長寿命化を図ります。



コンクリートの剥離



断面補修の例



コンクリートのひび割れ



表面被覆の例

■庄橋の位置・写真など



■庄橋のスケジュール

庄橋	10月			11月			12月		
	10	20	31	10	20	30	10	20	31
準備工									
断面補修・表面被覆工									
後片付け									

※天候等により変更となる場合があります。

■大谷川橋（上り）の損傷状況

国道11号大谷川橋（上り）は1981年に架設された橋であり、架設後30年になります。橋梁点検の結果、沓座モルタルの損傷、支承及び伸縮装置の破損箇所があることが判りました。今回の工事にて沓座モルタルの補修、支承の錆止め補修及び、伸縮装置の取替工事を行い、橋梁の長寿命化を図ります。



沓座モルタルの損傷



沓座モルタル補修の例



伸縮装置の破損



伸縮装置取替の例

■大谷川橋（上り）の位置・写真など



■大谷川橋（上り）のスケジュール

大谷川橋	9月			10月			11月		
	10	20	30	10	20	31	10	20	30
準備工			■						
足場工				■					
支承・沓座補修工					■	■			
断面補修・ひび割れ注入工					■	■			
伸縮装置取替工（夜間）					■	■			
後片付け							■		

※天候等により変更となる場合があります。

■新加賀須野橋（下り）の損傷状況

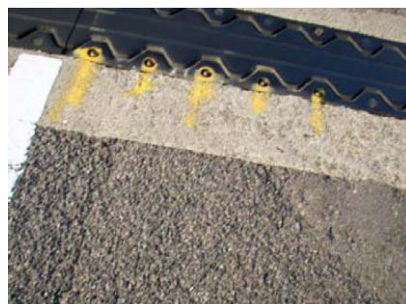
国道11号新加賀須野橋（下り）は1990年に架設された橋であり、架設後21年になります。橋梁点検の結果、P19 橋脚、A2 橋台の支承の損傷及び、A2 橋台の伸縮装置の破損箇所があることが判りました。今回の工事にて支承の錆止め補修及び、伸縮装置の取替工事を行い、橋梁の長寿命化を図ります。



支承の損傷



支承防錆の例



伸縮装置の破損



伸縮装置取替の例

■新加賀須野橋（下り）の位置・写真など



■新加賀須野橋（下り）のスケジュール

新加賀須野橋	9月			10月			11月		
	10	20	30	10	20	31	10	20	30
準備工			■						
足場工			■	■					
支承補修工				■	■	■			
伸縮装置取替工				■	■	■			
後片付け						■			

※天候等により変更となる場合があります。